

17. 自由意見

大田区政についてのご意見・ご要望を自由記述形式で聞いたところ398人の方から572件のご意見・ご要望をいただいた。「おおた未来プラン10年（後期）」の基本目標別に分類し、内容を抜粋したものは以下のとおりである。

<基本目標 1 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち>

1. 子育て支援

- 子どもに優しいまちにしたいです。子どもは未来の大人です。子ども、子育てを大切にすることは、国の基本だと思います。私の老後も現在子どもの“未来の大人”たちに委ねられていると常に思っております。「甘やかす」とは違います。「大切にしたい」と思うのです。おとな中心にならないようよろしくお願いします。
- 子どもは宝です。子どもの住みやすい環境、精神的・体力的に力強さを養うという環境が少ないと思います。
- 子育て支援の充実に期待する。
- わかばの教育支援はとても良いサービスだと思います。2週間に1回しか参加できないのが残念です。子育てはわからないことだらけで、区から教えてもらうことがたくさんありました。大田区は他区に比べて子育てしやすい環境だと思います。もっとわかばのようなサービスが増えてくれるとうれしい。
- 子ども達の遊び場を、何とか安全に確保し、大きな声で動きまわりストレス発散できるようなシステムをつくることは無理なのでしょうか。昨今、子ども達の声まで騒音とされてしまうということ、何とか大田区政で改善していけないものなのでしょうか。
- 6人に1人の子どもが貧困状態にあるという。どんな環境にあっても、その子の実力にあった教育を受けられるような制度を作ってほしい。
- 児童が安全に育つ環境づくり。
- 出産してもその後も継続し仕事ができる社会であってほしい。
- 子ども手当や医療費の補助もよいが、医療費がかからないので安易に病院に行く傾向もある。お金をばらまくよりも、将来のための投資をしてもらいたい。
- 子ども手当等をもっと手厚くすべき。
- 私が住んでいるまちはとても温かく、安全で子育てに良いです。今の状態が将来も続いていってほしいです。このまちに住むことができるととても嬉しいです。
- インフルエンザ予防接種に対する助成金や定期接種の項目増加など、子どもの予防接種への助成をもっと充実してほしい。
- 子どもは小学生になりましたが、子育てのしやすいまちだと感じています。医療費も本人負担は中学3年生までなし。これはとても助かります。
- 子どもは未来の世界、生活を担う大切な存在です。学費の無料化や生活困窮家庭を援助してほしい。
- 保育園は19：15まで延長があるのに、学童は18：00までなのはどう考えてもおかしい。1人で留守番できる小学3年頃までは保育園と同じにするべき。
- 安全で子育てしやすい大田区をお願い致します。

2. 保育サービス

- 保育園、学童保育の充実をお願いします。
- 待機児童が多いと聞きました。まだ私には子どもがいませんが、やはり今後子どもが産まれたときも大田区に住むか悩んでいます。

- 子育て支援は充実していると答えましたが、保育園にもう少し力を入れてほしいです。対策はしているようですが、働きたいから応募しても働いている方が優先ですので、もう少し預け先が増えると嬉しいです。
- 私は現在定年退職して子どもも大きくなりました。近所に小さなお子さんがいて、仕事をしながら保育所に預けて生活する方を良く見ていますが、保育所など充実しているのでしょうか。待機児童のない大田区にしてください。
- 児童福祉に力を入れてほしい。
- 安心して子どもを保育園に預けられるようにしてほしい。子どもができてから保育園の心配ばかりしている。
- 子どもを保育園に入れるのに苦労しました。家のローンを背負っていたので働かねばならず、やっと保育園に入れても、子どもの病気で仕事を休まねばならず、自分の親を頼れない状況だったので、病児保育や急性期でなければベビーシッターの派遣の補助等あったらと思いました。特に水ぼうそうは、かさぶたが取れるまでで長期間かかります。
- 若いお母さんが、安心して子どもを預けられる質の高い保育所を充実させてほしい。
- 子どもを産んで安心して子どもを預けられる環境を考えてほしい。
- 大田区にはなぜ子ども園がないのか。大田区は23区の中で福祉等が、かなり遅れていると思います。今すぐにでも改善してほしいと思います。
- 待機児童の解決に向けて早期に対策を実行してほしいです。
- 住みやすいため、特にマンション増にともなう主にファミリー層の増加が著しいが、定員が定められている保育園・幼稚園の整備が追いついていない。保育園によって引越しや就労先といった生活の変化へのしほりが生じているのが不満の1つです。
- 保育園を増やしてほしい。
- 保育園の量を増やすことだけでなく、質を高めることも大切だと思う。小学校の跡地などの場所を昔からある良い保育園に提供し規模を大きくしてもらうなど検討してほしい。
- まもなく妻が出産予定であるが、保育園はどこも2桁以上の待ち人数になっています。待機児童問題の早期の解消を強く要望します。本当に切実です。
- 上京して4年たちますが、大田区はとても暮らしやすく気に入っている。しかしこれから妊娠出産をすることを考えると、待機児童問題や家賃の問題から、区外や他県への移住をしないといけないのかなとも思っています。残業もある仕事柄、保育事業へ力を注いでほしいと切に願います。

3. 学校教育

- 5年ほど前、子どもが小学生のとき感じたことですが、小学校教員の質に差があるように感じます。生徒視点が欠けているような教員もいましたので、教員の質を上げる必要があるように思います。
- 子ども教育に力を入れる。
- 田園調布小学校の建て替えを希望します。かなり古く、雨もりがします。廊下にバケツを置いていて、教室で勉強中に天井から水が落ちて教科書がぬれることもあります。
- 公立小・中学校にひどい教員が多い。子ども、生徒のことより自分の出世、保身を第一に考えている。教育委員会も同じだと思う。いつも犠牲になるのは、子どもとその保護者。立派なリーダーなど育たない。弱くてずるい大人になっていく子ども達がかわいそう。
- 子どもが馬込第三小学校に通っているのですが、馬込小学校にあるような夏休みのわくわく教室があると、子どもの夏休みはもっと充実する気がします。わくわく教室がないのはとても残念です。
- 学校教育充実、幅広い取り組み。
- 小・中学校の教育予算が周辺地区と比較して少ないので、見直しを検討してほしい。

4. 健康づくり

- 予防接種の任意接種分の補助があると嬉しいです。
- 健康のフォローが高額に変わり、不満です。
- 高齢者施設のあり方で、食べ物を持参し、いつでも食べているのは如何なものか。太って歩くのもやっとならカロリーオーバーになると自分が動けなくなるのがわかっていない。また、食べ物を持参できない人は金がかかるからいけないという。健康意識の教育があった方がよいと思う。3食のバランスが必要。間食はよくない。
- がん検診に力を入れてほしい。定員制で受けられないことがあり実費で受けたことがある。
- 高齢者になっても病気にならない、病院のお世話にならない、生活をひとりひとりが自立して健康で生きるように食事・運動に力を入れた施策を進めてほしいです。医療費対策のために。
- 環境美化の観点からだけでなく、受動喫煙による健康被害という点にも力を入れ、蒲田駅東口・西口の指定喫煙場所の個室化など、通行人がたばこの煙を吸うことがないよう善処してください。
- 医療機関の窓口で支払う金額が高すぎる。これでは生活がなりたたない。医師は弱いものの味方であってほしい。市民に最も近い行政者として、区民の生活の味方であってほしい。
- 禁煙分煙のマナーについて力を入れてほしい。特に人通りの多いところ、学校や病院の近くでは、もっときびしくしてほしいと思います。
- がん検診が有料だったりするので、区民の健康に関してもっと力を注いでほしい。
- 大きな総合病院が少ないので増やしてほしい。

5. 衛生

- 猫の避妊手術の補助金を増やしてほしい。自費でやるには限界です。練馬区は飼い猫以外無料です。大田区の規模を考えたらできるのではと思います。
- カラス、ハト、猫がこわいです。対策をお願いします。
- 猫が多い。ふんの始末や、えさを与える方のマナー等の条例を作ってください。
- 捨て犬、捨て猫など、ペットの保護に力を入れてあげてください。
- 犬のふんの始末、犬の飼い主はきちんと持って帰るようにしてほしい。ビニールの中に入れて放置して行く人がいる。何とかならないものではないでしょうか。
- 野良猫は減らしていただきたいです。
- 公園、寺・神社、広場等でのハトへのえさやり行為を禁止してほしい。えさを与えるとハトが増えて困ります。ハトの駆除も考えてほしい。
- 民泊の規制をしっかり作り、どこにどの程度泊まっているか区が把握してほしい。
- 民泊推進反対。住民に十分な説明が必要。

6. 障がい者福祉

- 主人が半身不随で自宅にいます。月1度川崎の病院へ行っていますが、大田区の病院と同じように申請すればお金を払わず通院できるようにならないかと思っています。働いているので、申請して返金してもらうのは不便です。
- 自閉症の方の支援に力を入れてほしい。
- 障がい者にとって便利なまちづくりをしてほしい。
- 障がい者への早い対策、支援。障がい者の家族への早目の支援。
- 障がい者の住みやすいまちづくり。
- 知的障がい者の福祉に更に力を注いでほしいと思います。現在でも他の自治体に比べて高い水準にあると思いますが、日本一障がい者が安心して暮らせる地域となるように、特別支援学校や福祉作業所への区のサポートを、より一層充実させてほしいです。

7. スポーツ

- スポーツと健康を結びつけるのは無理がある。これは別々に考えるべきだ。
- スポーツが自由に行える施設が必要。体育館などを予約制ではなく当日利用できるようにしてほしい。
- 調布地域に区の施設が少ないのでスポーツなど区が主催するものに参加できない。
- 港区スポーツセンターのような複合スポーツ施設を埋め立て部ではなく住宅地の近くに作ってほしい。
- プールなどが周辺になく、隣の区までわざわざ足を運んでいる。港区のようなスポーツの公共施設を希望。
- 子どもから大人までスポーツが身近にできるよう、グラウンドや校庭、体育館の利用がもっとスムーズに手続きできたら良いと思います。
- 新しい大田区総合体育館に、以前あったトレーニングジムを作してほしい。
- レクセンターのような気軽にスポーツできる施設を多く作ってほしい。
- 小学生から社会人まで雨の日でも使用できる人工芝のナイター設備のあるサッカーグラウンドをつくっていただきたい。多摩川のグラウンドは少しの雨でも使用中止になってしまいとても不便です。そんなのでは強いサッカーチームは作れません。子どもの体力も向上しません。
- スポーツジムをもう少し整備する必要があると思います。
- 雪谷地区にテニスコートがほしいです。
- 品川区の健康増進センターはスポーツジムを民間会社に委託し、誰でも好きな時に気軽に利用する施設があり、大いに利用させてもらっています。大森スポーツセンターもこのような施設にしてほしいです。
- 東京オリンピック・パラリンピックは一部の人々がやるもの。今は昔と違って数々のスポーツイベントがあるので、関心は薄い。あまり多額の金をかけないようにしてほしい。
- 東京オリンピック・パラリンピックの観戦入場券を優先的に取れるようにしてほしい。
- 東京オリンピック・パラリンピック教育を拡充してほしい。親子3代で楽しめるのは今回が最初で最後のチャンスだから。

8. 図書館

- 田園調布地区に図書館を作ってもらいたい。
- 大森にある図書館をもっと大きくしてほしい。ハーレクインの本をそろえてほしい。
- 図書館がどこも古くて本も古い。勉強する場所も少ない。大きくて最新の設備のある新しい図書館を建ててほしい。
- 家族が図書館を週に1～3回利用していて、親切で大変役立っています。

9. 生涯学習

- 高齢者が学べる機会を多く作っていただきたい。

10. 生活保護・支援

- 安い給料で生活しています。子どもや高齢者だけではなく、働く世代にも何かしら支援してほしいです。
- 生活保護を受けている方々の生活をもっと厳しくチェックするべきだと思います。食品と嗜好品のレシートを分けていたり、コンビニでばかり買い物したり、節約して税金納めて頑張っている者から見ると、ちょっと納得がいかない光景を見かけます。

- 収入格差が広がる現在、低所得者への援護を強めてやって頂きたいので、大田区から国へ様々な案をあげてほしいです。
- 子どもの貧困が心配です。早期の対策をお願いします。
- 生活保護受給者をもう少し厳しく調査してほしい。
- 健康な人は働くこと。生活保護の人を減らす。現在生活保護を受けている人は仕事場を与え指導する。人にやさしく自分に厳しく、をモットーとする指導を。
- 生活保護受給者が、受給してから自由になりすぎているような気がします。職場にお客の立場としてくる方が、いつもうちの職員に対して、ジュース、おかしを買ってあげています。そのお金、どこから出ているか知っているのかと感じます。国民年金のみ受給者と比べて差がありすぎ、医療費など、守られすぎているように感じます。
- お金の援助という形だけでなく、貧困世帯の子どもへ大学生やその他のボランティアからの学力支援等ソフト面の援助するしくみの充実等。
- 高齢・障がい者福祉や生活困窮者向け支援も結構ですが、その分、現役世代をいじめ倒してカバーするようでは先はないのでは。かつての高度経済成長期・バブル期の潤いのある時代と違い、いまや企業や現役世代に彼らを背負って立つ力は残されていません。経済を回す側の人間への支援拡充を望みます。
- 区民の貧困さにも目を向けてほしい。
- 子どもや、低所得者を守るための活動をごんばっていただきたく思います。
- 妻が医療機関で働いていますが、生活保護の方の受診がとて多く、驚いているそうです。海外の方や若い方も保護を受けている人が多いそうで、もう少し生活保護の在り方を考えてほしいと感じています。まだまだ働けそうな方が保護を受けている印象を受けるそうです。

11. 高齢者福祉

- 私はひとり暮らしの72歳です。老後のことを考え介護施設に入りたいと思っていますが、大田区の今の様子では無理と思い、地方や県外の施設に入ろうかと模索しております。区で施設に入りやすくしてください。
- 主人の介護が必要になりましたが、書類や手続の面で、年老いた私にとって大変です。もう少し簡単にわかりやすければと思います。
- 高齢者福祉の充実と、介護のために離職をしないようなくみづくり。児童福祉と高齢者福祉のために、複合的な施設、大田区全体でみんなが参加できるような、協力体制、支援体制、認知症などの理解と地域で助け合いができるようなプログラム、勉強会、イベントなどを土日などに参加できるようななくみづくり。
- 高齢者の福祉に力を入れてほしい。
- 元気な高齢者が多いので、元気で暮らせる環境づくりをお願いします。
- オリンピックにお金をかけるよりも、高齢者ホーム等に居心地のよい緑の多い庭などをつくり、音楽を流しているような生活をさせてあげてほしいです。
- 障がいがある家族がいるので、高齢化にあたり、将来の住居のことや、いつまで暮らせるか心配で、先行きが不安。特別養護老人ホームも増やしてほしい。
- 高齢者施設の改善。
- 特別養護老人ホームを増やしてほしい。福祉施設の充実・福祉関連の仕事をする人の給料を上げる。
- 高齢者が多く、人それぞれに明と暗があるように思います。特別養護老人ホームが充実してほしいと思います。
- 介護していても働けるような介護サービスがあるといいです。
- 高齢化社会になり、ひとり暮らしも多くなりますので安全に過ごせるよう考えてほしい。

- 私たちが将来、介護保険の高齢者住宅等に入所ができるのか心配です。大田区も特別養護老人ホームをもっと建設してほしい。私は今ヘルパーをしています、ヘルパーが現在も不足している状態で、給料があがるといいますが現実にはきびしいです。
- 高齢者がかなり多いので高齢者施設を増やしてほしい。
- 環境整備はありがたいが、そのための増税は耐えられない。お金がないと生活ができず、病院にも行けない。我慢・我慢の老後はむなしすぎる。高齢者にやさしく、閉じこもり、寝たきりにつながらないように、無料で利用できる場所の充実を望む。
- 高齢者にとっては住みやすいのかどうか疑問です。踏切の事故で亡くなる高齢者も多い。医療機関で何時間も待たされている高齢者を見ると気の毒になります。子どもは大田区で生まれて、ここにずっと住みたいと言っています。もう少し今まで頑張って税金を払い続けてきた高齢者に住みやすいまちにしてあげたいと思います。
- お年寄りや、障がい者も安心して暮らせる大田区になってほしいと思います。

<基本目標 2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市>

1. まちづくり

- 羽田空港の跡地の有効利用、国際的な医療を中心とした宿泊型の病院をつくり世界の医療の中心にしたい。伝統工芸を発展させ、世界ブランドの商品を作る、まちにしたい。
- 他の区に比べると、色々な所で、とても恵まれていると思います。嫁に来て45年になりますが、とても住みやすいまちと思います。これからもその時代に合ったやり方で、良いまちを継続して行ってください。
- 蒲田駅周辺の整備など。
- 明るい環境の良いまちにしてほしい。
- 調布地区からはどんどん緑が消えて高層マンションが建ち、35年前に住み始めた頃とはまるで景色が変わってしまった。日は当たらなくなり、ビル風が吹き、自然が遠のいていっている。このような状態を区はどのようにお考えでしょうか。これを近代化というのでしょうか。区政で何とかしていただきたいものです。
- いろいろな施策が蒲田、大森周辺で行われていることが多く、区境に近い長原周辺では恩恵を感じられない。
- 無駄使いをしないようにより良いまちづくりをして頂きたい。
- 蒲田駅周辺のイメージアップ。
- 大田区に限ったことではないが、最近駅の近くにゲームセンターやパチンコ店が多くなったように思う。健全都市づくりの観点から規制ができないのでしょうか。
- 樹木の多いまちなみづくり。
- 下町の風情をもう少し残して、のんびりしたまちづくりを希望します。
- 田園調布駅改札口周辺に高齢者や足の不自由な人が利用できる椅子やベンチがひとつもありません。5分でも座って待ってられる所を作ってください。ロータリー池のまわりのベンチへも行けない人がいます。雨の日は特に困っています。
- 商店街が多い割には変化が少なく縮小しているようにも思われます。子ども達のためにも、元気のあるまちづくりをお願いします。
- オリンピックで浮かれるよりも、子ども達が将来大人になったときにも魅力的であることを考えてください。魅力や住み続けたいと思う源は、設備やコンサートホールではなく、日々の暮らしの中にあるものです。明るく、住民同士が支えあう毎日です。そのために「きれいなまち」が必要です。例えば田園調布の夜の街路灯がなく暗いこと、公園の草木が手入れされていないことに驚きます。

- 大田区は水辺の環境利用を上手にできてきていると感じています。ふるさとの浜辺公園は住民の憩いの場であり、魅力的に進化していると思います。
- 長年住んでいて、蒲田駅東口の開発は川崎・品川よりずいぶん遅れをとってしまったと感じています。
- 区役所が蒲田にあるせいか、大森地区の存在感が大田区の中で薄くなっているような気がする。
- J R蒲田駅西口のロータリーの清潔さがない。
- 蒲田近辺に設備投資ばかりして、それ以外の地域がなおざり。
- より良いまちづくりを期待しています。
- 大田区は高齢者や子どもがいる家庭には住みやすいのかもしれませんが、我が家のように夫婦2人だと住みやすさは特に感じません。もっと魅力的なまちづくりをお願いします。
- 年齢を重ねると同時に、住み慣れたまちが良いと感じる。

2. 交通網

- 早く蒲蒲線などを作り、東京の縦の鉄道を作ってほしい。
- 調布地域から羽田空港へのバス等のアクセスを良くする。
- 羽田空港のハブ化。羽田行きの快特も京急蒲田に止める。
- 蒲蒲線の早期実現。バスを遅くまで走らせてほしい。
- 大森南・大森東・東椈谷地区の交通インフラの不便さは地域の発展の障害要因となっており、早急な解決が必要です。特に東京臨海エリアへのアクセスは最悪で、空港をう回したり環七から大きく回らなければなりません。昭和島駅へも直線なら300mのところを1 km以上遠回りしなければなりません。労災病院前のバス通りから昭和島駅～臨海エリアに抜ける道路を新規開通させてください。
- 公共交通網の充実。
- 区外の人が来た場合、バスがないとどこに行くのも不便だと思います。レンタル自転車を導入してはどうでしょうか。
- 大田区は広いので、大森・蒲田の内側・外側の交流アクセス充実を。
- 蒲蒲線は不要。電気自動車、燃料電池車などシャトルバスを増やせばよい。
- バス停・駅まで不便な地域やお年寄りの買い物や通院などの日常の不便は、コミュニティバスなどが利用できると思われると改善されると思います。是非とも考えていただけたらうれしく思います。
- 交通の便があまり良いとは思えない。
- 京急蒲田駅、特に羽田空港線から都心方面への乗り入れ乗り換えが不便です。せっかく素晴らしい駅舎になったのに上へ下へと大変疲れます。時間もかかります。
- 蒲蒲線は外国の方が通るだけで、お金は落としていかないでしょう。
- レンタサイクルの充実。蒲蒲線の開通。
- 東急と京急の連絡が悪く不便なので、今計画されている新しい路線の推進をもっと進めてほしい。
- 蒲蒲線の早期実現をはじめ、交通空白地帯の解消。
- J R蒲田駅から家族を羽田空港まで迎えに行くことがあったが行きも帰りもバスを利用し、近いのに遠い空港だと感じた。
- 羽田空港へのアクセスを良くしてほしい。蒲蒲線が無理ならバスを増発してほしい。

3. 道路

- 電柱の地中化の推進。
- 歩道の整備・自転車専用通路の整備。道路の整備を改善してほしい。電柱の撤去・地下化、学研通りの整備。

- 新宿の都庁へ続く地下道の様な動く歩道を作ることはできませんか。雨降りにスーツケースを引いて歩くのは大変です。
- 歩道が狭く、歩道への駐車、自転車の放置などで買い物、通院が不便である。
- 水はけがよいように道路の舗装が傾斜がついていますが、身体の不自由な人は平らでないと安定が悪く歩きにくい。歩道は平らにしてほしいです。
- 4方向一時停止にすれば十分な、不要な交差点信号がいくつもあるので撤去すべき。維持費も結構かかるはずだし、不便。信号無視などは教育上よくない。米国ではそれが普通で、たいへん便利。
- 段差・生垣などの歩道の構造。
- 道がせまい所が多くて、自転車も多い。歩いていて怖い。
- 自転車レーンの整備。
- アスファルト・セメント道路ではなく、環境によいレンガ道路の水はけの良い道路づくりをして頂きたい。
- 田園調布駅バス通り並木道の歩行道路がイチョウの根で盛りあがり、車いすで通るとき大変苦労しています。平らにしていただけると大変ありがたいです。
- 歩道と自転車の区別をはっきりしてほしい。せまい歩道にあたりまえのように自転車が入って来て事故がおこる。
- 歩道がタイルなのが不便。キャスターががたがたしてうるさい。
- 歩道に電柱が多すぎる。
- 大森駅東口にスロープ等がないため、アトレ開店前までの時間帯がとても不便である。
- 道路工事のあとのでこぼこが多々あります。転びやすいのですぐにきれいにならして下さると、とても歩きやすいです。また電柱が早くなくなれば、歩きやすいと思います。
- 多摩川河川敷をランニングで利用することが多いが、道幅が狭い箇所を広げるなどの整備をしてほしい。
- 電線の地中化は安全性の観点から道路が狭いところをもっと推進してほしい。
- 渋滞解消と災害時の交通確保を目指した道路整備。
- 年度末は道路工事が多く、深夜でも平気でやっており、騒音で眠れません。いい加減にしてほしいです。また、ハトが多くふんが汚いです。道路工事よりも改善すべき点がかなりあると思います。

4. 公園

- 規制でしばらないで、自己責任の子ども広場を増やす。
- 平和の森公園にたくさん樹木・花があるが、名前の札がついていないものも多いので、できれば、すべて札をつけてほしい。
- 公園の遊具をもう少し増やしてほしいです。
- 公園が汚くて魅力がない。動物のふんが多く清掃されていない。ガラスなども落ちていて安心して子どもと遊べないところばかり。ふるさとの浜辺公園に力を入れる前に、身近な公園をどうにかするべき。
- 公園に鉄棒を設置してもらいたい。
- 川がある公園は、昔は水が流れていたのに今は流れているのを見たことがなく、さびれた感じがする。新しいものばかりではなく、古民家やレトロな物も残して行ってほしい。
- 公園などに蚊が多く、6月あたりから子どもを連れて行けない。
- 公園でボール遊びができないのはいかがなものか。ボール遊びが許可されないから子どもがゲーム遊びに夢中になり外にいてもゲームをするという現象が生まれる。まわりにネットをはるとか近隣の住宅に迷惑かけずにできることを行政は考えるべき。
- 子ども達の安全を確保しつつ、さまざまな体験ができる場をつくってほしいと思います。

- 子どもの数に比べて、公園が少ないように感じる。遊べる場が少ない。
- 調布地区は大きな公園がなく、開発が海沿い地域ばかりで、区のサービスが感じにくい。大田区にはフットサル場が1つもなく、サッカー施設の申込みの競争が激しい。もっと多くのスポーツ施設をつくってほしい。公園でのボール禁止が多すぎる。ネットをはってほしい。
- 大きい公園が近くにほしい。
- 河川敷にたくさんのスポーツをする場所はあるけれども、バーベキューなど、友と一時の楽しみをする場所はないので、予約して使用できる場所をなんとか作ってほしいと思います。キャンプ場としても考えてもらえたらうれしい。
- 羽田空港を除けば大田区のみどり、公園は他区と比べて劣っている。羽田地域以外の緑化を大幅に拡充してください。国際都市にふさわしい緑の大規模公園を。
- 公園緑地の維持、拡充など。
- 公園内に飲食店やスポーツ施設を増やしてほしいと感じます。
- 公園・緑が少ないと感じます。
- 公園のごみ箱の設置を見直してほしい。
- 代々木公園のように皆が集える大きな公園等、区民が利用できる場が多くできると良い。
- 小さい公園がごみで汚れている。汚す人への呼びかけと、掃除をしてほしい。

5. 自転車対策

- 駅前の駐輪場の数を増してほしい。特に京急蒲田駅周辺。
- 糎谷周辺では自転車のマナーが非常に悪いと感じています。道路を閉鎖する様な駐輪が目立ち危険な思いをしたことがあります。誰でも停めることができる駐輪場を設置してほしいと思います。
- 駅近の自転車置場が足りないと思います。
- 蒲田駅商店街の自転車が困っている。
- 使いやすいところに駐輪場を整備する。
- 二輪車の駐車場が少なすぎる。
- 自転車の歩道の利用の指導を考えてほしい。
- 駅集いの自転車置場が少ない。もう少し安く利用したい。半額以下が希望。
- 蒲田駅周辺の駐輪場が少ない。またJR蒲田駅の線路に並行している無料駐輪場は、早くに到着しても係員が順番に案内することなく早い者勝ちのように駐輪するため、利用する度に不快な思いをしている。
- 店舗の利用者が自転車を店舗前の路上に駐輪していて、歩道のじゃまになっている。
- 駅に駐輪施設がない。バリアフリー化を進めるにしても、自転車が妨げになる恐れも発生する。
- 駅周辺に止まっている自転車の数が多く歩道の妨げになっているし、乗っている人のマナーも悪い。

6. 住宅

- 高齢者が住める住宅、区営・都営住宅を増やしてください。
- 高齢者でも安心して入居できる安い区営住宅を増やしてほしい。
- 空き家が多く、つぶれそうな家もあり、なんとかならないものかと思う。
- 家賃の負担が重くなっています。独身者用の低価格の住宅をお考え願います。
- 一戸あたりの土地面積を最低30坪以上にして、あまりにも小さい住宅や3階建てを認めないようにしてほしい。家と家が近すぎ、小さい住宅が多くなって住環境が悪化する。隣近所とつきあいをするための最低必要な距離感を保つことが大切である。

- 近年、所有者が亡くなることで空き家が増加している。それに伴って近隣住民との問題も発生しているように思われる。この傾向は増加することが懸念されるので、区としても実態の正確な把握に努め、将来対策に向け準備を重ねてほしいと願う。

7. 交通安全

- 最近駅の周りの駐輪は少なくなりましたが、全体に自転車のマナーが悪く事故も多いと思います。交通ルールの指導や講習会等で子どもたちを守ってほしいと思います。
- 住宅街での事故が増えたように思います。わかりやすい標識が必要。
- 自転車の乗り捨て、信号無視等マナーを守らない人が多い。
- 大森駅西側の環境改善、歩道の安全確保。何度か歩道で自転車との接触事故を見かけ、自身も数回危険な経験をしている。とにかく駅周辺の安全を確保してほしい。
- 自転車の走行道路としては車が多く危ない。改善してほしい。
- 自転車の交通ルールが守られておらず、心配です。小学生が、携帯電話を見ながらフラフラと乗っていたり、子ども用シートをつけた母親が、信号無視や、一時停止をせず、大きくふくれて曲がってきたり。学校では親・子の指導を徹底する必要があると感じています。
- 商店街の自転車の押し歩きがかなり進んできたようです。ありがとうございます。でもまだ走っている自転車もありあぶないところもあります。看板を持って立っている人は注意をしてはいけないのですか。
- 小さな路地からカーブミラーで両サイドが良く見えるように。
- 交通ルールの意識において、いつ交通事故が起こっても不思議ではない状態にある。歩行者左側、自転車右側、信号無視はあたり前。ルールを守っている者が損をするこの状態は是正されるべき。幅広い方向からのアプローチを期待します。
- 自転車の利用者が多く、ルールを守らずに危険な場面をよく見かけます。危険箇所の周知や指導の徹底に力を入れて頂ければと思います。
- 弱者への歩きスマホ対策。

8. 空港臨海部

- 空の玄関、羽田空港が以前のような国際空港として利用できるようになることを望んでいます。
- 空港周辺の整備。
- 羽田空港の飛行機の騒音がひどいと思います。これからさらにうるさくなるのかと思うと頭が痛い。夜中にペットがこわがって、家中ふるえて、逃げ回っています。
- 羽田空港の24時間化は反対。現在でも飛行経路・騒音が気になる。
- 羽田空港、その跡地の開発が地元民の生活向上に貢献していない。鉄道会社・旅行業社・旅行者に貢献しているだけだ。

9. 国際交流

- 外国人の方が多くなって、国際交流の点では良いと思うが、電車内での電話や大声で話す、夜中の話し声、ごみ出し、あいさつなど、マナー違反の方も多。そういった方へのマナーの指導がもっと適切にできれば少しは良い方向へ変わってくれるかも。
- 空港があって海外から来る人が多いので、もっと国際交流ができる場を設けてほしいです。
- 最近は外国人が本当に増えていると感じる。国際色豊かになった反面、税金や環境・文化の違いなど理解しているのか気になる。

- 国際交流やボランティアを積極的に推進してほしい。
- 老若男女、国際的な参加ができるイベントを行ってほしい。
- 回答用紙に外国語があり、大田区も国際化だと思いました。
- 国際都市とうたうのであれば、もっと大田区内の多くの地域で交流イベント等催しをして、さまざまな国の人が住みやすい区にしてほしい。
- 外国人の住民が増えていますが、マナーが良くないです。他の国から来られるのは良いのですが、こちらに来たなら、その国のマナーは最低限守るべきだと思います。特にごみ出しは、曜日を守らず、収集した後も平気で出しています。区でもしっかりと説明をしてほしいです。ごみはまちを汚してしまい不衛生です。

10. 産業

- 高齢化のためかお店がどんどん消えていく。
- 大学在学中に、「おおた工業フェア」へ行き起業しようと決意することができました。大田区の産業を知る良い機会だったと感じます。
- 町工場の技を守ってほしい。
- シャッター商店街が増加していて買物がしにくい。本屋・金物屋等が少なくなった。
- 商店街の日常生活品を取り扱う従来の店がなくなっている。自営業に対し、もっと何らかの援助をしても良いのでは。昭和時代の生き活きとした日常、本当の便利さを感じられるまちにしてほしいです。また高齢者が働く場を考え、増やしてほしいです。
- 創業支援。中小企業支援。
- 商店街の活性化にもっと力を入れていただきたいです。
- 安全できちんとした働く場所をふやしてほしい。
- 大田区の一部は町工場等が多くものづくりのまちとしての知名度はあるが、一般人にはほとんど知られていないように感じます。ファブラボの様な一般人が参加できる施設を設けて、一般人の方に対してものづくりのまちのブランドイメージを形成してほしい。
- シャッターが多く閉まっている商店街などは区がもっと力を入れて、若者等に商売をさせるよう手当てをすべき。
- 大手企業の海外進出による国内のものづくりの空洞化。円高によりものづくりが少し戻ってきているが、最低賃金にもならない安さを求められた仕事。国内にもものづくりを残す活動を行ってほしい。
- 日本の産業の基盤でもある中小企業のものづくりを衰退させる「グローバル化」「グローバリズム」という政策に違和感を覚える。
- 町工場が元気じゃないと大田区じゃないと思います。近所の工場でも「下町ボブスレー」に参加しているらしいのですが、注目度は低いです。区が主導して電力スクーターとかゴルフ用のカート、電気自動車でも作ったら注目度が上がります。
- 地元の小売商が中心となった活気のある商店街の育成が住みやすさにも関係すると思います。

11. 観光

- 外国人観光客の誘致は大賛成。
- 川から、海辺からの風景が船で楽しめるようになってほしい。
- 勝海舟記念館から池上本門寺、大森海岸の海苔等の観光ルート構想に期待しております。
- 国際都市と言っていますが、外国に発信するすぐれたところが少ない。外国人は自己主張が強く日本に来る場合は行き先を決めてくるので、大田区内で魅力のある場所を外国に発信してほしいし、魅力あるものを備えてほしい。

<基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球に優しいまち>

1. 地域社会・文化

- 自治会をハブ（軸）にした個人と区のコミュニケーションを向上させる努力をする。
- 北千束に住んでいると目黒の方が近くに感じられてしまいます。
- 地域の人達と交流するにはどうしたらいいのでしょうか。まったく近所付き合いがありません。マンションの住民とは挨拶する程度です。
- 公園の花壇に雑草が生えているので、草むしりでもと思ったのですが、「〇〇会の方が担当なのでよけいなことはしない方がいい」と言われました。いつか環八通りの街路樹に、「誰か気が付いた方、水を上げてください」と書いてありました。とてもいいことだと思います。だれもが参加できるような仕組みづくり。サークル等に入っていなければ何もできません。何かあった時の責任問題が生じる場合が出てくるかもしれませんが、水をあげる、草とり程度でしたらいいと思うのですが。
- 独身でマンション暮らしの人にとって、町内参加は意外にむずかしい。なぜなら、家族主体の参加形態だからです。独身の働く世代や高齢者が気楽に集まり、健康や趣味に楽しめる施設を作ってほしいです。
- 大田区の歴史を知らない人が多いと思います。講演・講習を小・中学校で学ぶことが大事だと思います。私が子どもの時は学校の行き帰りに町工場の音が楽しく聞えました。今では騒音だと言って大田区から出ていく工場があります。下町ロケットの大田区をなくさないでほしいです。
- 住みやすくして便利で、近隣の人々のおかげで清潔である。

2. 区民施設

- 公共施設が分散していて移動が面倒です。1か所にまとめてほしい。
- 公共施設が遠く、バスを利用して不便である。
- 区政に対してのご尽力には感謝申し上げます。今は仕事をしているので区の施設等の利用をすることがあまりありませんが、大いに利用していきたいと思います。
- 近所の区民センターは2階に空調設備がない。トイレは洋式が1か所あるほかはすべて和式で暗い。高齢者にはつらい。
- 区役所が遠いわりに、出張所でできないことが多い。出張所を区役所並みに近づけるようにしてほしい。
- 箱物ばかり建設し、その施設が広く区民に利用されていないし、利用しにくいしくみになっている。維持管理の費用ばかりかかって、皆が恩恵を受けていない。

3. 防災

- 海拔ゼロメートル地域の津波時の避難所がわかりにくいと思います。
- 昭和島・京浜島・城南島・東海等の広い土地を災害がおきた時の避難所・仮設住宅建設用の土地として利用できないでしょうか。
- 大地震が起きた際の避難経路や避難場所等をもっとわかりやすく住民に知らせてほしい。住宅密集地が非常に多く存在しているため、火災や、津波が押し寄せてきたときの避難する高台の場所など、災害時への不安が大きいため、あらかじめ情報を流してほしい。
- 東京直下型地震の時の東京湾の津波の影響がどうなのか。
- 地震のときの避難場所として、大きいマンションに少しの時間だけ避難できるように大田区からもお願いしてください。
- 災害に強いまちづくりを進めてほしい。
- 防災行政無線の放送が反響してしまい、何を言っているのかほとんど聞こえません。

- 災害時、たんすのつっぱり棒があると安心して暮らせ、ありがたいです。
- 保育園や公共機関のメンテナンスにお金をかけて、防災にも強いまちにしてほしいと思います。
- 大地震やテロ警備対策について知りたいです。

4. 防犯

- JR蒲田駅～京急蒲田駅間は、夜になると客引きで歩道が通りにくくなる。
- 蒲田駅付近の治安・風紀の乱れが気になります。
- 東京オリンピック・パラリンピックを控え、羽田空港もあるので、外国人の短期長期滞在で治安が悪くならないかと心配が少々あります。多種多様な語学のできる、できれば今いる職員の方にパトロールの強化を希望します。
- 防犯対策もしっかりやってほしいと思う。
- 近所に空き家があり、人が出入りしている可能性があったため警察を呼んだことがあります。空き家があちこちで見られるので、犯罪の温床にならないか不安です。
- 区民が安心して生活できる環境をつくってほしいです。
- 街路灯が暗く、夜道がこわい。
- 東京オリンピック・パラリンピックに伴う犯罪などの外国人への対応を具体的に知りたい。
- 防犯カメラを付け、カメラがあることをアピールして、犯罪の予防に力を入れてほしい。
- 遅い時間になると人通りが少ないので、防犯カメラの設置。
- 外国からの観光客の受け入れは賛成ですが、同時に犯罪・トラブルが増えることも心配されます。しっかりとした安全対策を組んでいただきたいと思います。
- 学生と連携して、犯罪を防ぐような取り組み。
- ごみなどでまちがあまりにも汚いので、治安の悪化、犯罪に繋がらないか心配です。
- 駅周辺が深夜になると物騒な感じで怖い。
- 入新井公園付近の治安を改善してほしい。小・中学生や高校生がスナック街を通過して駐輪場に行くのは教育に良くない。
- 治安向上に努めて頂きたい。
- 東京オリンピック・パラリンピックはテロリストの格好の標的ではないでしょうか。これは、大田区というより国政の問題です。外国人観光客が増えるのは喜ばしいことで、民泊も面白い制度だとは思いますが、同時に危険も拡大するような気がします。国民の命を守ってほしいと思います。

5. 環境・地球温暖化対策

- 歩きたばこ禁止をもっと強化してほしい。取り締まりを行っているならそれをもっと強化してほしい。平和島の倉庫街は本当に歩きたばこが多い。各会社に歩きたばこ禁止を周知・徹底してほしい。
- 大田区は工場がとて多く、そのおかげでいろいろな製品などが開発されて今の日本は成り立っているが、どうしても空気が悪くなってしまうので、難しいとは思いますが子ども達のためにも改善していただきたいです。
- 呑川の臭いが気になります。
- 道路にごみが多い。一人ひとりの問題かもしれませんが、教育の低さに表われるのではないかな。長く住みたくない理由はそこです。
- 川が汚い。
- 花もたくさん増えてきてよくやっていると思います。
- 呑川沿いの蚊が多過ぎます。バイクで走行中目を開けられないほどです。なんとかしてください。

- 内川や呑川がきれいになって魚が泳ぐようになりましたが、最近はまだ汚くなりつつあるように思います。
- 駅前の美化運動。
- 自然の保護と緑化を進めてほしい。子ども達がいきいきと育っていける環境を保ってほしい。
- J R 蒲田駅付近に喫煙コーナーができたが、まだいろいろな場所でたばこくさい。喫煙場所以外の喫煙は罰金にするべきだ。受動喫煙で病気になるのは嫌だ。
- 歩きたばこ禁止条例がありますが、一向に減っているようには感じられません。努力義務ではなく、罰則を取り入れてもっと厳しく対処してほしいです。
- 呑川で行っているボートによる水質浄化の取り組みは何の効果も無く無駄である。すぐに中止すべき。フェンスで浮遊物を取り除くしくみでは、干潮時にごみを取り除くと明記しているが、実際には行っていない。これも税金の無駄使いであり中止を。
- 次世代の人が住みたいと思うまちづくりを考えて、ハード面とソフト面を充実させていく区政であってほしい。そのために環境はとても大切で、呑川をもっときれいにする等取り組みをしてほしい。夏場は川の周辺はにおいがします。
- 路上喫煙がひどいです。道を歩くと、いつも喫煙者の煙を感じます。道路の美化も不十分に感じます。大田区は遅れていると思います。
- まちがごみごみしている。汚い。
- まだまだ歩きたばこが多く、まちも汚く、子ども達にも悪い。子連れの若い親の喫煙が目立ちます。学校などでの教育が必要です。
- 品川区と比べると緑が多いと思うが、新しい家が建つとまったく緑がなくなってしまう。建築業者に必ず木を植えて販売するなど、対応策を考えてほしいと思います。
- 飲食店が多く、騒音がひどい。
- 夏の暑さに対応するために、もっと緑を。植物の力を借りて気温の調節を。

6. ごみ・リサイクル

- 古着のリサイクルに出す窓口があるとありがたいです。
- ごみのマナーが悪い。夜間にごみを出したり、分別されてなくて収集されなかったごみがいつまでも放置され、野良猫やカラスがあさって、可燃ごみ収集の日は特に汚い。
- 川に大小にかかわらずごみを捨てる人が多いと思います。取り締まりを厳しくしてほしいです。
- ごみ出しの曜日のルールを守らず、他の地区の人が通りがかりにごみを置いていくので、集積所の近くに住む方が後始末をすることになるので困る。
- 生ごみを出すマナーを啓蒙すること。カラス対策と環境を美しくするため。
- 歩道や車道のごみ清掃の徹底。観光のまち大田区としては、これ等をまず手掛けてください。ごみのない観光都市大田区をつくること、「クリーン大田区」づくり。
- 公園の片隅にごみを捨てていく不法投棄等、とても気になります。公共の場は子ども達もよく見えています。未来の大人になるためにも、今の大人向けのピーアールができればと思います。
- ごみが収集される時間がばらばら。朝8時までに出すのを朝9時までにしてほしい。
- カラスによるごみの問題への対策をお願いしたいです。
- ごみ問題。多くの外国人を受け入れる民泊などを進めるのは良いが、今でもかなり路上にごみが目につくのに、このままだと東京、日本の玄関口としてはずかしく思う。
- ごみ清掃車の運転が荒い。特に、収集地域以外での移動時によく見られる。改善できれば。
- ポイ捨てされたごみの処理を期待する。今どき歩きたばこの多いまちはめずらしい。なぜ大田区は取り組まないのか。

7. 広報

- 我が家は子どもが世田谷区の小学校に越境しているので、区の教育や区で行われている小学生向けのイベントの情報がほとんどないです。せっかくなので区内のイベント等のお知らせなどほしいと思います。
- 区政をあまり身近に感じないので、興味を持てるようになり意識が高くなるような活動をしてほしいです。
- 区報はもっと充実させてほしい。
- ホームページを見やすくし、区の広報・事業をわかるようにしてほしい。
- 区報を良く読みます。興味があるものには申込みをして参加させて頂いています。ありがとうございます。
- 区報などが新聞とともに入ってくるが、読みたいという魅力や引きつけるインパクトがないため残念に思う。アイデアを出してほしい。
- 区政の計画や結果を区民にわかるように告知の仕方を工夫していただきたい。
- 区民にとってのメリットがよりわかりやすい情報の発信があればと思います。聞かないと教えていただけない行政ではなく、大田区から、教えていただける体制になっていけばと思います。他区との違いを出すために。
- 知らないことが多く、何をやっているのかわからない。情報を得る機会が少ない。区報は一方通行。
- いろいろな取り組みをされていると思いますが、広報宣伝が足りないように感じます。もう少し積極的にPRされてはいかがですか？
- 大田区政が何をやっていて、それを区民がはっきりと目に見えてわかるようにしてほしい。

8. 広聴

- 今回、大田区について、知らな過ぎる自分がいて、恥ずかしくなりました。もっと関心を持たなくてはと思いました。ありがとうございました。
- 事後報告ばかりで区民が参加できない。
- 大田区とひとくくりにするとう回答しにくいと思った。大岡山と蒲田とでは治安から何から何まで違いすぎるので。
- 普段、区政について何も考えていないので、今回のアンケートでいつも区民のために努力されるとわかり感謝です。ありがとうございました。
- 海側と山側で状況が違いすぎるため、大田区というくくりでは答えにくいです。
- 世論調査の質問が多すぎる。正直つかれる。

9. 職員

- 保健所の窓口で、来訪者から見える場所で職員がお菓子を食べているのを見かけたことがあります。いろいろな事情の人がいます。ご自分の立場をわきまえ、無神経な態度、十分に注意しましょう。
- みなさん、それなりに努力くださり、がんばっていると思います。
- 区役所、出張所、キッズなど、大田区のどこへ行っても役所関係の人は暇をもて余して何もしていない人がたくさんいる。今までずっと大田区に住んでいて高い税金を収めてきたので、無駄使いされている気がして納得いかない。
- 区役所は無駄に人が多い気がする。かといって忙しい部署には人が足りず待ち時間が長い。調整が下手。
- 区役所の職員の上から目線、許せません。
- 区役所の職員の対応が悪い。高圧的で近寄りづらい。

- 苦情受付処理の縦割り行政がないように。
- 仕事ができない区役所の職員に、同じミスを何度も繰り返された。「こちらの不手際で…」を何度も言われうんざりする。毎回こちらから確認の電話をしなければならず、電話代を返してほしいと本気で思っている。もう少し部署間の情報交換をした方がいい。
- 窓口での対応に愛想がない。不親切。
- 手続き等に関する電話問い合わせには、親切丁寧な対応を受けました。手続きに訪問した際も、職員の対応は丁寧でした。感謝申し上げるとともに、今後もこのようによろしくお願い申し上げます。

10. 税金

- 税金を適正に使ってもらいたい。節約できるものは節約すること。
- 税金の無駄使いはしないでほしい。無駄使いかどうか判断できる優秀な人材がいてほしい。
- 私は46年以上大田区に税金を納めております。いまだに就労しており、都民税、区民税が高く感じます。ひとり暮らしで賃貸住宅です。同じ単身者でも実家のある人とは別に住宅控除をしてほしいと思っています。
- 住民税を安くしてもらいたい。介護保険も安くしてもらいたい。一生懸命働いても税金に持っていかれます。
- 税金・公共料金をもう少し下げてもらいたい。支払いが遅れた場合はもう少し理解をしてもらいたい。
- 税金が高い分、助成があればよいのですが、高齢化社会のため心配です。一生懸命がんばって働いても税金としてたくさんとられてしまうとがっかりします。まだそれが報われればよいのですが。
- 大田区は住民税が高すぎます。生まれたときから蒲田に住んで他に移ることがなかったけど、無収入になったとき、住民税を払っていけるか不安になる。

11. 議会

- 議員の政務活動費等問題がマスコミで報じられていますが、大田区は適正に運用されているのか。気持ちを引き締めて活動してほしい。
- 区議が多すぎる。40人ぐらいで良い。
- 区議の報酬は高いのだから、人数を減らして区民のためにもっと働くべき。議会は年間50～60日しかないのだから。
- 区議会議員になって区政に参加したい。
- 松原区長をはじめ、区議会議員により頑張ってもらいたいです。

12. 選挙

- 区長選挙・区議会議員選挙を即日開票してほしい。
- 区議会の補欠選挙がありましたが、何に書いてあり、どうして行ったのですか。駅の貼り紙などを利用して多くの人にわかりやすく伝えてください。

13. 国保・年金

- 若い世代が将来今の年金額と近いぐらいの年金がもらえるように対策を打ち出してほしい。
- この先、年金が頂けるかどうか不安です。

14. その他

- 同封の革のしおりありがとうございます。さっそく利用します。上手ですね。
- 同封の革のしおり、とても素敵です。ありがとうございます。大切に使います。
- 調査協力のお礼ということで素敵な革のしおりを頂き嬉しかったです。ありがとうございます。
- 革のしおりありがとうございます。
- パートナーシップの推進。
- 区独自の行政、資金投入する政策を打ち出してはどうか。子育てなど都や他区の方向性に対し、相反することを行ってもよいのでは。例えば幼稚園などの再設置など。外国人、無駄な施設・イベントへの活力よりよほど、区民のためになる。
- 大田区の価値を高める。
- 大田区は東京でも割合落ち着いた区だと思う。区民のためいろいろと努力されているのはわかる。昔と今では時代に大きな差があり、今後の大田区をいかにするかその苦労は大変だと思う。
- 安定した区政を望みます。
- 弱者の味方になって、平和な社会が続くよう、行政ができることに取り組んでほしい。
- 区民の安全と福祉を第一に考えてやってほしい。
- 区の財源を、箱物ではなく区民のために使ってほしい。
- 引き続き安心して暮らせるようよろしくお願いします。
- 小さなことを進めてください。
- 国際交流やスポーツ振興、高齢者対策は費用対効果を十分考えてメリハリをつけて実施してほしい。
- すべての区民が平等で安心して暮らしていけるそんな区であってほしい。人生を終える時、大田区に住んで本当に良かったと思える優しくて暖かい区であってほしいです。
- 大田区役所の窓口の待ち時間が長いので、改善してほしい。
- 役所関係は夕方5時までとっていますが、土曜・日曜に少しでもやっているといいと思う。